



GKB

※ 現在は販売しておりません

ホルダータイプ 製品資料

外観・仕様・鍵の取り出し方・料金体系のご案内

商品紹介資料 (GKBフォーカス版)



ホルダータイプとは

GKB

QRコードまたはパスワードで解錠できる、ホルダー式の受け渡しモデル



ホルダー式で鍵を管理

鍵をキーリング等でホルダーに取り付けて収納します。収納数は10本単位で選択可能です。



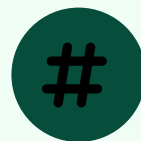
QRコードでも解錠可能

パスワード入力に加え、QRコードをかざすだけでも解錠できます。



パスワード式で安全

正しい認証(QR／パスワード)を行わない限り解錠できず、不正な持ち出しを防ぎます。

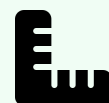


「オペNo」で管理

パスワード解錠時は「オペNo」(使用ホルダーの番号)を選択してから解錠する方式です。



外観(ホルダータイプ)



本体サイズ

W450 × D580 × H1500 mm

(スロットタイプと同一の標準筐体サイズです)

- ✓ QRコードまたはパスワード式(2通りの解錠方法)
- ✓ 収納数:10本単位で選択可能(写真は30本仕様)
- ✓ 鍵はキーリング等でホルダーに取り付けて収納

内部構造(ホルダー収納)

GKB

扉を開けると、番号ごとに独立したホルダーに鍵が収納されています



内部の特徴

- ✓ 番号ごとにホルダーが独立し、個別に管理される
- ✓ 解錠対象のホルダーがランプで点灯し、取り出し箇所が一目でわかる
- ✓ ホルダーはキーリング等で鍵と一緒に取り付ける方式

※ 鍵の授受履歴の自動記録については、スロット／ボックスタイプと仕様が異なる可能性があります。

ご利用方法(ステーションの開け方)

GKB

QRコード・パスワードの2通りの方法で解錠できます

QRコード での解錠

STEP 1 QRコード準備



STEP 2 リーダーにかざす



STEP 3 ホルダーを抜き取る



パスワード での解錠

STEP 1 オペNoを選択



STEP 2 No・パスワード入力



STEP 3 ホルダーを抜き取る



ホルダーの特徴・運用上のご注意

GKB

スロットタイプと共通する点、異なる点がありますのでご確認ください

スロットタイプとの共通点

- ✓ 本体サイズはPKBと同一 (W450×D580×H1500)
- ✓ 鍵はキーリング等で取り付ける
- ✓ 番号ごとに独立した収納スペース

スロットタイプとの相違点

- ✓ QRコードでの解錠に対応 (PKBはパスワードのみ)
- ✓ 「オペNo」で管理番号を選択する運用
- ✓ 収納数は10本単位で選択可能 (スロットタイプは30本固定)

※「オペNo」の詳細な運用ルール、ホルダー紛失・破損時の扱いについては要確認。



現在、販売停止中です

ホルダータイプKEY STATIONは現在販売を一時停止しております。
再開時期および詳細・金額につきましては、未定となっております。

※ 販売再開の時期やプラン形態（一般利用・専用購入）、価格を含めて判明次第、本資料を更新します。

Keeyls株式会社

住 所 東京都港区南青山一丁目 2番6号 ラティス青山スクエア 2階

連絡先 03-6778-8855

メール ks-inquiry@keeyls.com

企業URL <https://keeyls.com/>

営業時間 月～金 9:30～18:30(定休日:土日祝)



※ GKBは現在販売を停止しているため、再開時期やお見積りについてお問い合わせいただいてもお答えできかねます。あらかじめご了承ください。